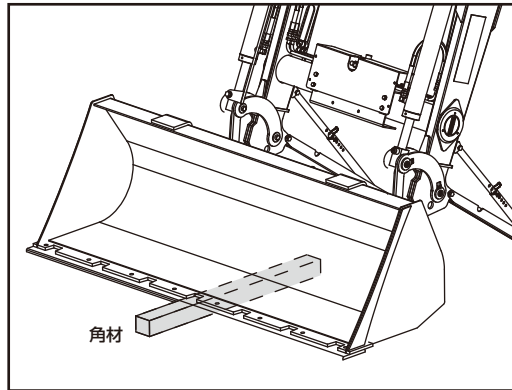


装着の手順【始める前に確認】 ⇒



⇒ 【ステップ1】 ⇒

③ 全てのホースカップラを接続し、ストップバルブを「開く」の位置に回す。

① トラクタをゆっくり進入させ、サイドベース前部にアームフレームのピンBが当たるまで前進する。

② エンジンを「停止」し、操作レバーを前後左右に動かし（数回）内圧を抜く。

コントロールバルブセット

サイドベース

ピンB

開く

操作レバー

右 後 前 左

⇒ 【ステップ2】 ⇒ 左下に続く

④ バケットをゆっくり「ダンプ」に操作し【装着】させる。

「ダンプ」操作によってキングポストに装着

ピンA

ピンB

注意 ピンA（左右）がサイドベース【受け部】に確実にハマり込むまで操作する（目視確認）。トラクタを動かす場合はゆっくりと行う。

⇒ 【ステップ3】 ⇒

⑥ 脱着ピン（左右）を入れ、クイックピンで止める。

⑦ スタンドをアームに固定する。

⑤ アームをゆっくり「上昇」させる。

【安全に作業していただくために】

警告

脱着を行う前に、本説明書をよく読んでから行ってください。

- (1) 地盤のしっかりした平坦な場所で行ってください。
- (2) アームには必ずフロントアタッチメント（バケット等）を取付けた状態で行ってください。
- (3) トラクタを前後進するときは、徐行し前後左右に十分注意して行ってください。
- (4) 周囲の安全に注意をはらい、可動部に手足を入れたり、トラクタとローダの間に入ったりしないでください。
- (5) 正しい順序、方法で行ってください。順序、方法を誤るとトラクタやローダを破損させる事もありますので注意して行ってください。

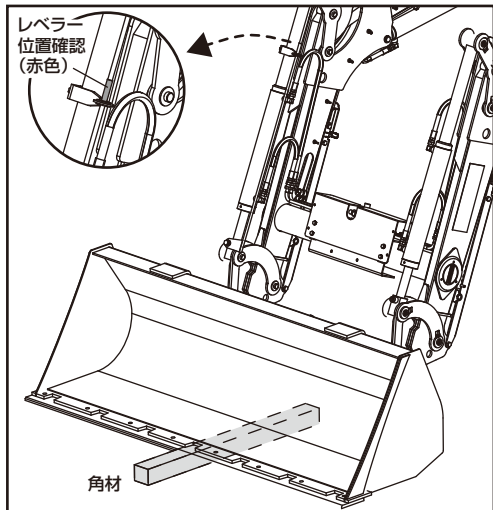
【MEMO】

MARUKYU 株式会社丸久製作所
 本社・工場 / 〒307-0037 茨城県結城市東茂呂1877番地
 TEL.0296-35-0611(代) FAX.0296-35-3109
<http://marukyu.biz-web.jp/>



⇒ **離脱の手順【始める前に確認】** ⇒

①レバラーの位置は正しいか確認する。



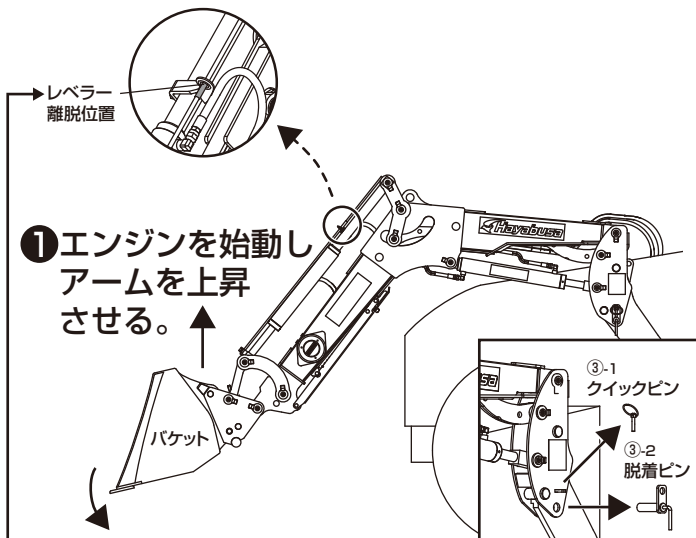
②バケット底面中央部に角材を1本入れてください。(角材を入れることでアームが地面に対し平行になります)

⇒ **【ステップ1】** ⇒

①エンジンを始動しアームを上昇させる。

②レバラーの位置が離脱位置になるまでバケットを「ダンプ」させる。

③左右の脱着ピンを取外す。



⇒ **【ステップ2】** ⇒左下に続く

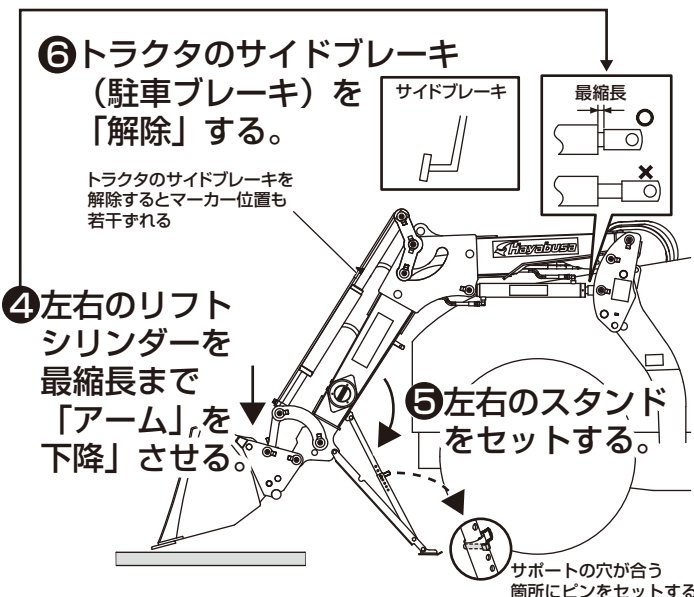
⑥トラクタのサイドブレーキ（駐車ブレーキ）を「解除」する。

トラクタのサイドブレーキを解除するとマーカ位置も若干ずれる

④左右のリフトシリンダーを最縮長まで「アーム」を「下降」させる。

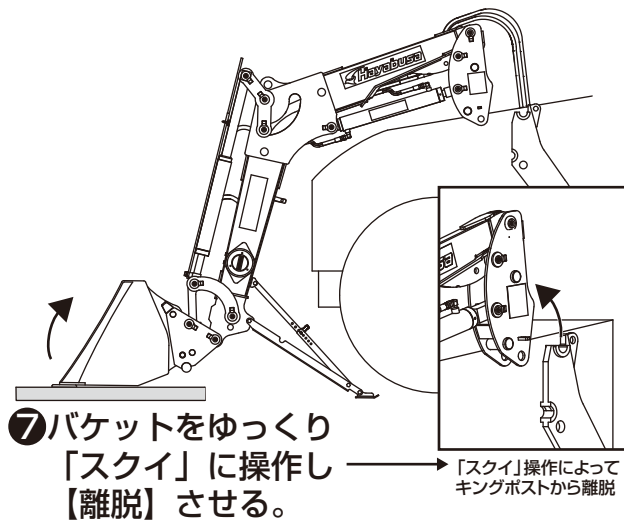
⑤左右のスタンドをセットする。

注意 レバラーが「離脱位置」になっているか再確認する。ずれている場合は、正しく修正する。



⇒ **【ステップ3】** ⇒

注意 はずれにくい場合は、トラクタをほんの少し前進させる。前進させる時は、ゆっくりと行ってください。



⑦バケットをゆっくり「スクイ」に操作し【離脱】させる。

「スクイ」操作によってキングポストから離脱

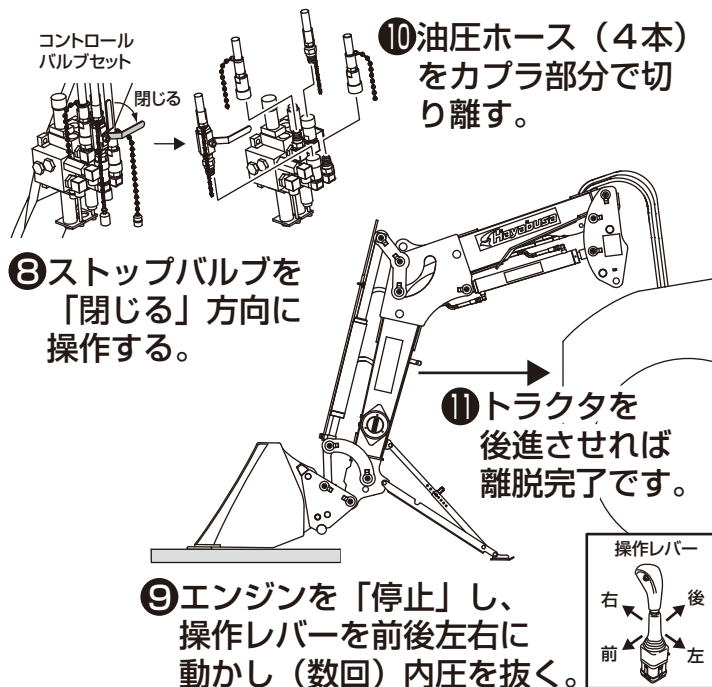
⇒ **【ステップ4】** ⇒

⑩油圧ホース（4本）をカブラ部分で切り離す。

⑧ストップバルブを「閉じる」方向に操作する。

⑪トラクタを後進させれば離脱完了です。

⑨エンジンを「停止」し、操作レバーを前後左右に動かし（数回）内圧を抜く。



【安全に作業していただくために】

警告

脱着を行う前に、本説明書をよく読んでから行ってください。

- (1) 地盤のしっかりした平坦な場所で行ってください。
- (2) アームには必ずフロントアタッチメント（バケット等）を取付けた状態で行ってください。
- (3) トラクタを前後進するときは、徐行し前後左右に十分注意して行ってください。
- (4) 周囲の安全に注意を払い、可動部に手足を入れたり、トラクタとローダの間に入ったりしないでください。
- (5) 正しい順序、方法で行ってください。順序、方法を誤るとトラクタやローダを破損させる事もありますので注意して行ってください。